

# 一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2015年8月）議事録

日 時：2015年8月28日(金)午後5時30分～7時00分

場 所：八重洲倶楽部 第2・3会議室

議 長：下光輝一理事長

出席者：下光輝一，荒尾 孝，碓井外幸，勝村俊仁，  
栗原 敏，鈴木政登，武政 徹，竹森 重，  
田中喜代次，田中宏暁，田畑 泉，永富良一，  
福永哲夫，山内秀樹，吉岡利忠（各理事），  
小林康孝，能勢 博（各監事），  
田島文博（第70回大会長・和歌山）

欠席者：小野寺昇，大野 誠，川久保清，川原 貴，  
坂本静男，定本朋子，下村吉治，鳥居 俊，  
西平賀昭，浜岡隆文（各理事），  
立身政信（第71回大会長・岩手）

## 【審議事項】

### 1. 前回議事録の承認

理事会開催中に各自で議事要旨の内容確認を行い、訂正等がある場合は申し出ていただくこととし、理事会終了後に承認とすることとした。

### 2. 持ち回り理事会議決事項の確認について

1) 第70回大会で開催の県民公開講座の共催について  
／2015年6月9日開催（下光理事長）

持ち回り審議を行った第70回大会で開催の県民公開講座の和歌山県立医科大学との共催について、特に異議なく承認されたことが報告された。

2) プロジェクト研究について／2015年7月2日開催  
（田中（喜）委員長）

持ち回り審議を行った本年のプロジェクト研究採択結果について、委員会より「日本の子どもにおける日常の身体活動の実態およびその変動要因の国際比較に向けた評価法の確立」田中千晶評議員（桜美林大学総合科学系 准教授）のプロジェクトが推薦され、承認されたことが報告された。また、今回選考委員が応募したプロジェクトがあったため、今後委員会内で検討を行うと報告された。

3) 監事の当選人数について／2015年7月7日開催  
（下光理事長）

持ち回り審議を行った監事の当選人数について、監事は4名以内と定款で定められており、今回の選挙では今までより1名増員の3名を当選することにしたと総務委員会から提案があり、承認されたことが報告された。また、次回の選挙では監事の当選人数についても次期体制にて議論した上で進めていくこととなった。

### 3. 平成27年度庶務報告について（竹森総務委員）

2015年7月31日現在、会員総数4,429名、新入会員362名、退会者648名（内自然退会473名）、購読数は154団体であるとの報告がなされた。また、2年以上会費未納者リストが提示され、2年以上会費未納者については第70回和歌山大会を期限に自然退会とすることが承認された。

なお、会費未納による自然退会者を少なくするため

に、会費収納方法を自動引き落としにすることも検討していくこととなった。

### 4. 平成27年度事業報告について（竹森総務委員）

資料に基づき、平成27年度事業報告について報告がなされ、承認された。

### 5. 平成27年度会計報告（決算）について （勝村財務委員長）

まず、今期決算より大会決算及び地方会決算が合算したと説明がなされた。

収入の部 予算に比べて会費収入と論文掲載料等収入が約25万円ずつ増収、雑収入が約40万円増収（計上済みの仮受金の処理）した結果、年度内収入は93,436,094円であった。

支出の部 予算に比べて事業費は約315万円削減し、管理費は予算より約90万円削減し、地方会基金を約450万円計上した結果、全体の支出はほぼ予算額通りで、年度内支出としては90,683,756円であった。

以上により当年度収支としては約275万円の黒字となり、次年度繰越金は50,717,028円になったとの報告があった。本決算については公認会計士によるチェックが行われている事が併せて報告があり、引き続き能勢監事より監査報告が行われ、平成27年度決算が承認された。

今後の検討課題として、賛助会員の勧誘、日本体力医学会健康科学アドバイザー®のインセンティブについて、引き続き検討を行ってほしいと能勢監事より依頼がなされた。

### 6. 平成28年度会計（予算案）に関する件 （勝村財務委員長）

前回理事会で承認された平成28年度予算案について、更新が行われた点として、下記の項目について説明が行われた。

・地方会予算…各地方会から予算の提出があり、その情報を元に更新。

また、それ以外の項目については変更はないと説明があり、審議の結果、平成28年度予算が承認された（収入合計、支出合計ともに89,540,676円の予定）。

### 7. 評議員推薦に関する件について （吉岡評議員選考委員長）

評議員選考委員会において申請者32名に対しての資格審査を行い、その結果32名全員が資格を有すると認められた旨の報告があり、2015年度評議員候補者として32名（内、女性5名）を評議員会に推薦することが承認された。

### 8. 日本体力医学会健康科学アドバイザー®継続申請者について （碓井称号委員長）

日本体力医学会健康科学アドバイザー®の称号継続申請者18名の氏名リストが提示され、承認された（内、

終身称号は4名)。

#### 9. 第26回スポーツ医学研修会修了試験結果について (碓井称号委員長)

研修会を受講した参加者の内23名が8月9日に修了試験(試験問題50問)を受け、20名が合格(3名不合格)した旨と試験の概要について報告がなされ、承認された。

#### 10. 大塚スポーツ医・科学賞について(吉岡担当理事)

大塚スポーツ医・科学賞選考規定に基づき、選考委員会で選考した結果が下記の通り報告され、審議の結果、承認された。

奨励賞：光岡かおり会員(至学館大学健康科学部健康スポーツ科学科)「漸増負荷による間欠的等尺性膝伸展運動初期における筋酸素動態と筋力および持久力との関連」

特別賞：東本翼会員(筑波大学)「16週間の持久性トレーニングが中心動脈伸展性と脳循環動態に及ぼす影響」

#### 11. 中富健康科学振興賞の推薦者について (竹森総務委員)

中富健康科学振興賞の推薦依頼が公益財団法人中富健康科学振興財団より届いた旨、報告があった。候補者推薦に関する申し合わせに基づき総務委員会で資料を作成し検討した結果、大島襄名誉会員を推薦したいと提案があり、審議の結果、承認された。

#### 12. 第26回TAFISAワールド कांग्रेस 2019の東京招致について(下光理事長)

日本スポーツ・フォー・オール協議会より、第26回TAFISAワールド कांग्रेस 2019の東京招致についての通知文書が届いた旨、報告があった。なお、開催地決定については10月16日に決定することが説明され、開催地が東京に決まった場合に共催や後援依頼があった際には、協力する方向で進めていくことが承認された。

#### 13. 脳心血管病協議会印刷費、チャート作成費の案分について(永富渉外委員長)

7月25日に開催された第1回脳心血管病協議会の会議にて、「脳心血管病予防に関する包括的リスク管理チャート」の制作費について各学会の負担額が諮られ、本学会の負担額は39,251円となると報告があった。審議の結果、引き続き協力する方向性のため、負担額について承認された。また、本チャートの論文を英文雑誌への掲載を希望するかを各学会で確認するように連絡があったと報告があり、英文雑誌に掲載を希望すると回答することが承認された。詳細な金額等連絡が来た際に、再度理事会で議論することが確認された。

#### 14. 愛媛大会について(竹森総務委員)

第72回愛媛大会の大会長については、既に現地で実行委員会が立ち上がっていることが説明され、次回理事会で大会長を推薦する予定であると説明がなされた。

#### 15. 「食育健康サミット」の開催に係る後援名義依頼について(下光理事長)

学会宛に平成27年度「食育健康サミット」の開催に係る後援名義の使用許可願についての依頼文書が、公益財団法人米穀安定供給確保支援機構より届いたと報告があった。本学会でも関係のある先生がシンポジウムを開催していることが説明され、審議の結果、後援名義の使用を許可する旨の返事を出すことが承認された。

#### 【報告事項】

##### 1. 各種委員会報告

###### 1) 編集委員会(鈴木委員長)

・前回理事会で議論した利益相反に関する点で、現実を記載する事(本研究は株式会社〇〇が共著者となっている、など)で書き改めるようにしたと報告された。

・2016年からJPFISMに英文で抄録を掲載することが決まっており、抄録の管理については大会事務局側にあるため、大会事務局と綿密にコンタクトを取って進めていくと報告された。

###### 2) プログラム委員会(荒尾委員長)

・8月25日に日本スポーツ体育健康科学学術連合の第1回大会が開催され、本学会から「東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ普及による健康増進戦略を考える」に関するシンポジウムを実施した旨が報告された。

###### 3) 渉外委員会(永富委員長)

・参加助成制度への応募件数が少ないため、学会HPに会員に向けたアンケートを掲載し、意見・要望を吸い上げた上で、参加助成制度を見直していきたいと報告された。

・EIM検討小委員会の方向性について詰めていきたいと報告された。

##### 2. 役員選挙結果の報告(下光理事長)

配布資料に基づき、役員選挙結果について理事長に鈴木政登現理事、副理事長に西平賀昭現理事と永富良一現理事、常務理事に碓井外幸現理事、評議員会長に下光輝一現理事長、監事に井上茂評議員、定本朋子現理事、小林康孝現監事が当選されたと報告があった。また、副理事長については第1副理事長に投票数の多かった西平賀昭現理事、第2副理事長に永富良一現理事と新理事会にて提案する予定であると説明がなされた。

なお、今回の選挙では九州地区の会員が理事に当選しなかったため、理事会構成メンバーの偏在についても次期体制で議論を進めてもらいたいと提案がなされた。

##### 3. 第70回大会(和歌山)の準備状況

###### (田島第70回大会長)

大会の準備状況等について報告がなされた。

会期：2015年9月18日(金) - 20日(日)

会場：和歌山県民文化会館、

ホテルアバローム紀の国

テーマ：げん紀の国 和歌山

～オリンピック・パラリンピアンスポーツ

## 医科学と健康増進体力医学の融合～

### 4. その他

- ・日本医学会連合の役員選挙結果について  
(下光理事長)  
配布資料に基づき、日本医学会連合の役員改選の年であると説明がなされ、選挙結果について報告された。
- ・理事会の申し送り事項について (下光理事長)  
9月の社員総会後に新体制となるため、次回9月

の理事会では理事、各委員長、監事の先生方より、申し送り事項を書面で提出するよう依頼があり、後日事務局よりメールにて依頼することとなった。

- ・新理事会について (鈴木次期理事長候補)  
9月の社員総会後に新理事会を予定していることがアナウンスされた。
- ・研究倫理について (永富理事)  
昨今の報道にもあるように、研究倫理に関する会員に対する教育の場を、本学会として継続して提供してもらいたいと依頼がなされた。